



ANNUAL REPORT

2017/4/1 - 2018/3/31

一年間を通じて

今年度は、放課後の自由参加型プログラムだけでなく、公立高校での授業内プログラムを新たにスタートさせ、首都圏から山梨・福島など全国へと活動拠点を大きく広げた一年でした。
学校教育への参入を決めたことで、より多様な生徒たちに機会を届けることができたとともに、団体としてもより具体的な学校現場の課題が明らかになることで、描いていきたい未来の姿が一層明確になった一年でした。



学校プロジェクト：山梨県富士北稜高校

富士山の麓、標高800mに位置する山梨県立富士北稜高校の30名の生徒たちと、“地域の人やモノの魅力を伝える”をテーマに、一年間をかけて彼らの視点から地域を切り取ったフリーペーパー『18』を制作。行政マン、料理人、写真家、水族館、森の案内人など、授業と取材を通じて100名ほどの多様な出会いがありました。本事業は、NPO法人かえる舎と協働し実現。また毎週の授業づくりでは、インターン生やボランティアの学生たちが活躍しました。
実施校：山梨県立富士北稜高校（総合学科）
科目：課題研究・3年生30名（週2コマ・通年）

学校プロジェクト：福島県ふたば未来学園

福島県立ふたば未来学園は、3.11以降の原発の影響により立ち入り禁止区域にもなっていた地域の新設校です。年間テーマ「原子力災害からの復興」に沿いながらも、特別な背景ゆえの社会からの期待や目線を超え、生徒たちの思いを大切にし、当事者だからこそ思っているリアルな思いを素直にぶつけることを大切にしてきました。
実施校：福島県立ふたば未来学園（総合学科）
科目：未来創造探求・2年生20名（週2コマ・通年）

放課後プロジェクト

首都圏におけるウェブマガジン「青春基地」の中高校生編集部としての活動は、年間10回程度の取材や編集会議や企画づくりを実施。これらの発展として参加者の一部からマイプロジェクトも発足し、学びのロールモデルとして「マイプロジェクトアワード2017」の全国大会にも出場しました。なにより、この一年間伴走をしてきたスタッフの誰が見ても、彼女たちの変化は本当に力強いものがありました。



Pick Up News!



クラウドファンディングの成功！

6月には、今年度から始まった学校での学びづくりに向けたクラウドファンディングに挑戦。最終的に目標金額の150万円を上回る約212万円を、173名の方々からご支援いただくことができました。期間中には、支援だけでなく多くの方から応援の声かけもいただく機会になりました。
また運営チームには、NPO法人a-con(NPOコミュニケーション支援機構)のプログラムを通じて社会人のプロボノの皆さんが参画、サポートいただきました。



社会人プロボノメンバーの活躍！

2017年は、社会人のプロボノ参画に支えられました。学生団体として発足した背景もあり、これまでは学生インターンのみで構成されていましたが、プロボノを通じ、多様な年代・バックグラウンドの方が集まることで、組織の力の強まりを感じています。
特にNPO法人2枚目の名刺のプログラムを通じて、4ヶ月間議論を重ねてきた皆さんは、プログラム終了後も継続して参画して下さい、現在はメンバーがさらに増員し、活動しています。

2017年度収支報告(2017.4.1-2018.3.30)		
収入	受取会費	¥50,000
	受取寄付金	¥2,245,000
	受取助成金等	¥1,490,000
	事業収益	¥2,081,208
	その他（利息等）	¥1,558
収入合計		¥5,867,766
支出	事業費（予定）	¥3,228,851
	管理費（予定）	¥228,336
支出合計		¥3,457,187
収支	経常外費用・法人税等	¥394,454
	前期繰越正味財産	¥16,616
	次期繰越正味財産	¥2,032,741



特定非営利活動法人青春基地

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-33-3 新宿ネオンビル402
MAIL：info@seishun.style

公式HP：http://seishun.co
ウェブマガジン青春基地：http://seishun.style

NPO 法人
青春基地